

PRESS RELEASE

報道関係者各位

2020年10月15日

株式会社 JMC

『HEARTROID (ハートロイド)』 欧州安全規格「CE マーク」を取得

株式会社 JMC（神奈川県横浜市 代表取締役社長兼 CEO：渡邊大知）は、国立大学法人大阪大学大学院医学系研究科・フヨー株式会社と共同で研究・開発を行う、心臓カテーテルシミュレーター『HEARTROID (ハートロイド)』シリーズにおいて、2020年10月1日付で CE マークを取得いたしました。

CE マークは欧州経済領域へ輸入・販売される産業用・消費者用製品に取得が義務付けられている認証制度で、適合した製品は欧州の LVD（低電圧）、EMC（電磁波）、RoHS II（特定有害物質）の各指令に準拠した安定的な品質を確保できる製品です。

今回 HEARTROID は、CE マークの定める厳格なガイドラインに適合したことを受け、欧州各国においても、心臓カテーテル検査・手術のためのトレーニングシステムを通して、質の高い医療、そして医療資源の持続可能性のための貢献を進めてまいります。



HEARTROID PROJECT について

「HEARTROID PROJECT」は、大阪大学大学院医学系研究科循環器内科学、株式会社 JMC、フヨ一株式会社により、医師や医学生を対象とした、心臓カテーテルシミュレーターの開発を目的として、2013 年にスタートしました。プロジェクトのコンセプトは「世界の患者さんが安全に心臓カテーテル治療を受けられることを目指す」です。本プロジェクトは、平成 26 年度に厚生労働省、平成 27 年度から 28 年度において国立研究開発法人日本医療研究開発機構（AMED）より「医療機器開発推進研究事業」としての支援を受けています。

HEARTROID® PROJECT



HEARTROID®について

HEARTROID®は、実臨床と同じ X 線透視下にて、鮮明な血管造影画像を短時間の準備で再現します。持ち運び可能な設計であるため、手術室における本格的なトレーニングから、卓上でのイメージトレーニングまで、医師をはじめとする医療従事者は、場所を選ばずカテーテル操作のシミュレーションを簡単に行うことができます。3D プリンターを用いて作られた透明な心臓モデルは、心臓の中でのカテーテルの動きを直接観察することを可能にし、X 線透視下だけでなく、超音波をはじめとする他のイメージングモダリティにも対応しています。

拍動流を有し、解剖学的に精緻な 3D モデルからなる HEARTROID®は、研究開発、試験、品質管理の目的で医療機器開発の現場でも広く活用されています。HEARTROID®は、HEARTROID PROJECT により開発され、2015 年に株式会社 JMC から上市、2020 年 7 月現在において世界 15 カ国へ導入されています。尚、本製品は薬機法上の医療機器ではありません。

HEARTROID WEB サイト：<https://www.heartroid.jp/>



【当社概要】

1999年、光造形方式の3Dプリンターを導入して製造業に参入。3Dプリンター出力による部品製造の事業規模が拡大する中、2006年に有限会社エス・ケー・イーを吸収合併し、砂型鋳造法による鋳造事業をスタート。3Dプリンターで培ったデジタル技術を背景に、職人の肌感で語られることが多かった鋳造を定量化することで、経験年数に依存せずに質の高い鋳造ができることを証明。業界に新たな進化を起こした。2015年には産業用CTによる非破壊検査・測定を目的としたCT事業を開始。さらに、心臓カテーテルシミュレーター『HEARTROID』の販売でメディカル分野にも領域を拡げた。2016年東京証券取引所マザーズに上場。

所在地：神奈川県横浜市港北区新横浜 2-5-5 住友不動産新横浜ビル 1F

代表者：代表取締役社長兼 CEO 渡邊大知

設立：1992年12月18日

資本金：782,671千円

売上高：2,809百万円（2019年12月期）

従業員数：147名（2020年6月末）

事業内容：3Dプリンターおよび砂型鋳造による試作品、各種部品・商品の製造、販売
産業用CTの販売および検査・測定サービス
高度管理医療機器等の販売、医療機器等の製造・製造販売

URL：<https://www.jmc-rp.co.jp/>

【本件に関するお問合せ】

株式会社 JMC 広報担当

電話：045-477-5751 / メールアドレス：pr@jmc-rp.co.jp